

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所
2024年度 パフォーマンス向上会議情報(2024年9月9日(月)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2024年9月9日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	<p>【非携行品の携行品モニタからの搬出について】 協力企業作業員が管理対象区域内でタンク解体片の放射線量を電離箱サーベイメータで測定していたところ、指示値に異常が見られた。 当該サーベイメータの不具合確認を行うため、携行品モニタで当該サーベイメータの表面に汚染がないことを確認し、管理対象区域外へ搬出。 当該サーベイメータは管理区域内で使用・保管していたため、非携行品であったが、携行品※モニタから搬出してしまった。 今後、再発防止対策を検討。</p> <p>なお、管理対象区域外で協力企業作業員にて当該サーベイメータの汚染測定をしたところ、電離箱サーベイメータの測定面内部に約1200cpmの汚染が確認されたため、管理対象区域内に搬入。測定を行った協力企業作業員および使用した作業台に汚染が無いことを確認。 ※当該物品を持ち込んだ作業者ととも移動するもので、再使用するものをいう。</p>	G III	9月5日